



THE Y'S MEN'S CLUB OF AIZU
会津ワイズメンズクラブ
CHARTERED ON FEB. 1993



2019～2020 年度主題

国際会長 Jennifer Jones(豪州) 「より良い明日のために今日を築く」
アジア地域会長 田中 博之(東京多摩みなみ)「アクション」
東日本区 理事 山田 敏明(十勝) 「勇気ある変革、愛ある行動！」
北東部 部長 鈴木伊知郎(宇都宮東)「われら北東部、世界のワイズメンズと共に前へ進もう！」
会津クラブ会長 青山 孝男 「歩みを止めず、がんばっぺ！」

<No.293 会津通信>
2020年1月11日発行

会長 青山孝男
副会長 高橋真美
書記 高橋真人
会計 高橋真人

◇1月の聖句 ◇

もし、右の手があなたをつまづかせるなら、切り取って捨ててしまいなさい。体の一部がなくなっても、全身が地獄に落ちない方がましである。

マタイ福音書5章30節

1月例会

日時:2020年1月14日(火)19:00～

場所:若松栄町教会

司会:高橋 真人さん

- 1.開会点鐘 会長
- 2.ワイズソング 一同
- 3.会長挨拶 会長
- 4.連絡報告
- 5.聖句朗読 高橋 力さん
- 6.食前感謝
- 7.協議 今年度の抱負
次年度の役員
8. Happy Birthday! Happy Anniversary!
- 9.閉会点鐘 会長

<12月例会出席状況>

在籍者 5名 ゲスト 0名

出席者 4名

*例会出席率 90%

あかべこ 5,000円
19-20年度合計 15,000円

《例会》

毎月第2火曜日 19:00～21:00
若松栄町教会 (☎0242-27-3944)

我が人生のルーツは仙台にあり

父八郎のこと 高橋 カメン

父は茨城県水海道の隣村三妻村出身。水海道中学から仙台の第二高等学校、東北帝国大学(現東北大学)へ。その時アンネ S.ブゼル先生のバイブルクラスに参加。以下岩波西洋人名事典から引用:「アンネ S.ブゼルはアメリカのパプテスト外国婦人伝道会社の婦人宣教師。明治25年来日し、生涯を仙台の尚綱女学校と東北地方の伝道に献身。バイブルクラスを通して仙台の第二高等学校の学生等に感化を与え、また、吉野作造、内ヶ崎作三郎、島地雷鳥等はブゼルの感化で受洗した」

***** 以上 ***** 父高橋八郎談 内海健寿
会津短期大学教授編「私の歩んできた道」より引用。

1947年社会党設立後 初のクリスチャン首相となった片山 哲の「回顧と展望」から「当時の二高には、一方に土井晩翠、他方には栗原基を中心として宗教的なグループがあり、尚綱女学校長ミス・ブゼルの英語のバイブルクラスに毎週土曜の夜集まった。この宗教的なグループのリーダー、栗原基は僕の母、吾妻千賀の伯父。

栗原基は吉野作造の入信をめぐってこのように述べている。「教会通いの青年にして、宗教に興味があるが故に、かえって世事に無関心であり、ひたすら自己陶醉に浸っている人もあるように見受けられるが、吉野君は、キリスト教を奉ずるようになったために、自己を離れて、多くの人々の利害関係

強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

に目覚め、将来社会問題や政治問題に没頭する大事な地盤を作ったように思う」

ドイツ留学から帰国した宇野弘蔵氏が来仙。父高橋八郎は、マルクス資本論の特別講義を勝手に掲示板に予告し、「誰の許可を受けてこの講義予告を出したのか」との叱責に「いや、だれの許可も受けていないが、これを聞きたいのが何人もいる。何でもかんでもやってもらわなきゃならない」と学内特別講義を開催。宇野先生に弟子入りする学生多数。

八郎は生活費、校納金など殆どを農民運動に注ぎ込んだ。「オレは卒業証書は要らねえ」と卒業式を欠席。それでも証書は茨城県水海道近くの三妻村の実家に届いた。未納だった学費はすべて宇野先生が払ってくださった。(以下次号)

東日本区理事メッセージ

東日本区理事 山田 敏明 (十勝)

理事主題

「勇気ある変革、愛ある行動！」



新年あけましておめでとうございます。2020年が、東日本区の皆様にとって希望に満ちた素晴らしい年になりますようお祈りいたします。

昨年7月より東日本区理事を拝命して、半年となりいよいよ後半戦が始まりました。理事主題の下、緊張感をもって進んでいきたいと思っています。各部大会におきましては、7月より始まり、二つの部大会が台風19号の影響で順延されましたが、各関係者のご努力の結果、無事に終了したことは感慨深いことです。2月には、沖縄にて最後の部大会となる湘南・沖縄部大会が開催され、また新しい交流ができます事を楽しみにしています。

一方、「Change!2022」推進委員会の動きはとても活発で、胸がワクワクします。2月1日に開催されるシンポジウムは、会員増強のビックイベントで、SNSの活用実戦やアクションプラン・会員倍増・新クラブの設立などの動向などが発題され、とても期待されています。是非、皆さんに足を運んでいただき、勢いをつけていきたいと思えます。

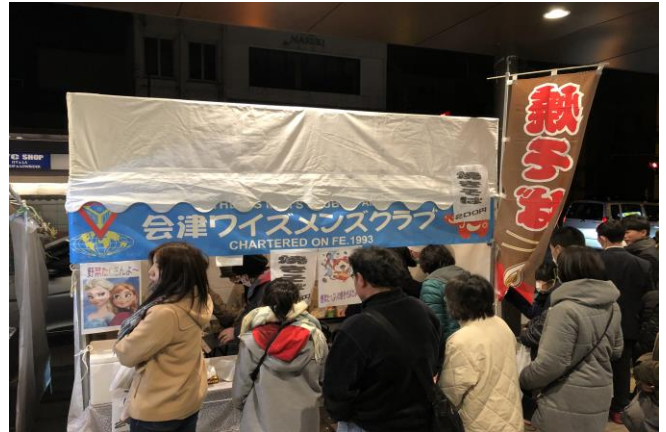
1月はIBC/DBCの強調月間です。国際・国内兄弟クラブを持つことは、ワイズの視野を広め、また交流によってワイズのすばらしさを認識できます。私の所属の十勝クラブは、台湾の台北ダウンタウンクラブと5年前に締結しましたが、クラブの話題性や見識が変わりました。

もし、IBC/DBCの希望があるクラブの方は、国際・交流事業委員会までお問い合わせください。

結びに、いよいよ6月6日にホテル日航ノースランド帯広にて、第23回東日本区大会が開催されます。是非、十勝の地で、年度の総決算と、楽しい交流が出来ますよう楽しみにしています。

会津クラブより

今年も十日市に出店



会津若松の十日市とは、400年以上も前から続く、会津地域最大の初市です。毎年1月10日に開催され、例年多くの方が訪れています。十日市が開催される1月10日は必ず「**天気が荒れる**」というジンクスがありますが、昨年に続き天候に恵まれ冬とは思えない気温でした。神明通りアーケードを中心に、350軒の露店が並び、会津の民芸品や縁起物を販売



したり、飲食を子供から大人まで楽しめます。当クラブは神明通りアーケード内に設置し、「焼きそば」をユニークダンスのメンバー4人に協力してもらい、7人で午前10時から午後8時までの約10時間は楽しくも大変でしたが、安くて美味しいとの評判でした！(500食完売しました) 皆さんお疲れさまでした。

【一口メモ】
十日市の起源は、至徳元年(1384年)、葦名直盛が黒川城(後の若松城)を築いた頃とも、蒲生氏郷の時代からともいわれています。

【一口メモ】

十日市の起源は、至徳元年(1384年)、葦名直盛が黒川城(後の若松城)を築いた頃とも、蒲生氏郷の時代からともいわれています。

☆ 今後の予定 ☆

ワイズメンズクラブ

◇ 2月例会 2月11日

ユニークダンス

◇ 2月26日 アガッセ